

第 92 回 北九州栄養薬物研究会

謹啓

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、下記の要領にて研究会を開催する運びとなりました。ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

日 時：2022 年 7 月 28 日（木） 18：30～20：15

会 場：ステーションホテル小倉 5F 飛翔の間

福岡県北九州市小倉北区浅野 1-1-1 TEL(093)541-7111

※参加人数上限 70 名、※事前申込制

製品説明 18：30～18：45

「イノラス配合経腸用液」

株式会社大塚製薬工場 五十嵐 崇

講演 18：45～20：15

座長

製鉄記念八幡病院

薬剤部 部長 後藤 渉 先生

『注射薬の配合変化について』

講師 大阪大谷大学 薬学部

実践医療薬学講座 教授 名徳 倫明 先生

輸液は単独投与を前提として製剤化されていますが、医療現場では、頻回投与による患者さんの苦痛軽減や、輸液投与時に関わる医療スタッフの業務負担軽減のために、複数の注射薬を混合して投与することが日常的に行われています。もし、混注による配合変化が起きた場合、その製剤を投与された患者さんの身体的・精神的に不利益をもたらす可能性があります。

しかしながら、配合変化を起こす組み合わせの全てを把握しておくことは不可能です。そこで今回は基本的な理論を中心に、配合変化を予測する力を養っていただき、日々の薬剤管理に生かしていただくことを目的としています

以上

共催： 福岡県病院薬剤師会 洞薬会（北九州地区勤務薬剤師会）北九州栄養薬物研究会

株式会社大塚製薬工場

* 日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修 1 単位（Ⅱ－3）

* 日本薬剤師会研修センター研修 1 単位

参加費として 1000 円徴収させていただきます。（研修生、学生は除く）

※裏面の受講の際の注意事項もお読みください。

◆事前申し込み方法

右の二次元コードよりアクセスし事前登録をお願い致します。

登録後事務局よりメールを送付させていただきます。

二次元コードのアクセスが困難な場合は、林までメールをお願い致します。

お問い合わせ先

（株）大塚製薬工場 林

電話：080-8639-8752

LINE 連絡先

メール：Hayashi.Shigeki@Otsuka.jp



↓ 参加お申し込みはこちら ↓

携帯の二次元コードリーダーor
カメラで読み取り

または以下 URL からアクセス

<https://forms.office.com/r/Gjj2Rjw4G9>



受講の際の注意事項

会場の準備の関係上、事前申込制としています。事前申し込みがなければ受講はできませんので予めご了承ください。

日病薬病院薬学認定制度単位（シール）もしくは日本薬剤師研修センター研修単位のいずれかを取得できます。同時に2つは取得できませんのでご注意ください。

講演時間（18：45－20：15）の90分を受講しない場合（例えば、遅刻・中途退室）は、単位が認められませんのでご注意ください。

【日病薬病院薬学認定制度（シール）】

会場にて、単位シールを配布します。

【日本薬剤師研修センター研修単位】

事前に日本薬剤師研修センターのPECS（薬剤師研修・認定システム）への薬剤師登録が必須です。登録の上ご参加ください（登録完了まで時間を要するとのことですのでご注意ください）。また登録内容に誤りがある場合は、単位が正しく発行されませんのでPECSの登録内容に誤りがないか今一度ご確認ください。

当日会場へは、PECSより印刷した「本人確認票（QRコード）」と本人確認用証明として、写真付き身分証明書（運転免許証、マイナンバーカードなどの一般的な身分証明書）をご持参ください。PECS本人確認票（QRコード）を忘れた場合は、研修受講単位は付与できません（後日付与も不可）。

開始前に、ご持参いただいた「本人確認票（QRコード）」をカード読み取り機にて読み取りを行い、入室します。その際に時間を要しますので時間に余裕をもってご来場ください。

終了後、ご持参いただいた「本人確認票（QRコード）」をカード読み取り機にて読み取りを行い、退室します。その際、時間を要しますのでご容赦ください。

なお、入室時刻と退室時刻のログデータは、研修終了後そのまま日本薬剤師研修センターに提出します。単位付与の判断は研修実施機関ではありませんのでご了承ください。

詳しくは日本薬剤師研修センターのホームページ等をご参照ください。